

寺の動向を考慮した上  
 「周辺介護施設や病院へ  
 入居可能な利用者数の聞  
 取り及び、現在在宅でサ  
 ービス提供を受けている利  
 害に対しての入居希望の  
 数などを行います。これ  
 が見込み数をもとに入居  
 面を立て検討していきます  
 」（株式会社経営開発セ  
 ンター・本岡憲英）その②  
 へ

MPG)メディカル・マネ  
 ジメント・コンサルティング・グ  
 ープ)とは  
 全国の医療・福祉・介護に  
 化した職業会計人による我  
 国最大級のコンサルティング  
 団体。1998年の創設以  
 来、行政施策に則った経営指  
 針を行政機関で定評を得てい  
 る。昨年全国81会員事務所  
 の部会「介護塾」を創設。  
 介護事業を強く意識したコン  
 サルティングノウハウの習得  
 積極的に進めている。

で、この組織を継続させ  
 てかなければならないと  
 思います。そのため、こ  
 の仕組みを世に広めてい  
 き、少しでも組合員を増  
 やしていく必要があると  
 考えています」（長谷川  
 敦常勤理事）と話した。

### 東大養成講座 5期生授与式

4月7日、東京大学政  
 策ビジョン研究センター  
 が主催する「市民後見人  
 養成講座」5期生の履修  
 証明書授与式が東京大学  
 で開催された。同講座は、  
 後見人を旨とする18歳以上  
 (高卒と同等以上の学力)



▲修了生代表(右)

の者を対象に、北海道、  
 東京、埼玉の3カ所で行  
 った。今期修了者は409  
 名で、平成20年の  
 開講以来同センター  
 は1934名の市民  
 後見人候補者を輩出  
 した。受講者は中高  
 年層が中心で、23都  
 道府県から全国に及  
 んだ。

市民後見人研究実証  
 プロジェクトの宮内  
 康二特任助教の学事  
 報告によると、講座  
 内容は成年後見制度  
 のしくみについて触  
 れるほか、後見人の  
 実務および同行、施  
 設体験活動などから  
 構成され、共通講座  
 に加え、「受任者・  
 「関連」・「後見人」  
 コースに分かれて行  
 うゼミを実施し、全  
 項目で12.5時間を  
 要す。

## 市民後見人候補者 約2千人 輩出

会式の辞で城山英  
 明センター長は、「単に  
 研究機関としてはな  
 く、市民後見人という実  
 際の担い手を輩出でき  
 たことは非常に嬉しい。新  
 しい22のNPO法人が誕

生したように、こ  
 のような講座が  
 『社会化』してい  
 く上で重要なステ  
 ップを歩みつつあ  
 るのではないかと  
 挨拶した。

また、①家庭裁  
 判所からの信頼獲  
 得、②困難な事例  
 の対応、③報酬・  
 経済面という市民

後見人をめぐる課題に対  
 し、「介護や医療等、色  
 んな研究分野と連携し  
 て、政策提言をし  
 ていきたい。また  
 この度、新たに  
 (社)後見人サポ  
 ート機構を設立し  
 たので、専門的な  
 助言支援や、後見  
 人保険の提供等、  
 みなさんの活動の  
 応援をしていきたく  
 い」と述べた。  
 そして、5名の  
 修了生によるスピ  
 ーチでは、「同じ  
 境遇に置かれてい  
 る友達ができて励  
 みになった」「後  
 見人は本人の財産  
 を守るためのもの  
 だと思っていた  
 が、そうではなく  
 本人を守るための  
 ものであることに  
 気づいた」「専門  
 家の講義は難しい  
 ところもあったが、私が  
 支援している人の家族に  
 会ってくれたり、適切な  
 アドバイスをくれたり、  
 とても有意義だった」等  
 の感想が述べられた。